

晴耕雨読 55

発行：株式会社 建設プロジェクトセンター
建設コンサルタント・地質調査 解析・測量全般・
・補償コンサルタント登録
〒869-1234 【※本社が北区弓削に移転しました】
熊本県菊池郡大津町引水 215-1 (技術研究所)
本社：熊本市 / 八代支店 / 合志営業所
TEL：096-293-4400/FAX：096-293-4885
E-mail：kenpro@muc.biglobe.ne.jp

しゅうこうばひ

「秋高馬肥」 秋晴れの空の下で食べる弁当は、とても美味しく食欲をそそる季節となりました。紅葉・山登り・スポーツ観戦など… これからの楽しみです。

Vol.55 Oct 2019 seikouudoku

台風 19 号により、お亡くなりになられた方々に心よりお悔やみ申し上げますと共に、被災された皆さまの一日も早い復旧をお祈り申し上げます。

勝利をもたらす神様



人吉市の先端あさぎり町の勝福寺に高さ 250cmの木造毘沙門天立像があります。毘沙門天は戦いの神様で、人々に勝利をもたらすと言われていました。h/n

熊本の ブライツ企業



2019 ブライツ企業に認定されました!!
働き方改革 = 楽しみ方改革をキーワードに魅力ある企業を目指します!!

熊本四街道



●おしらせ
歴史街道に関心のある方、地域づくりに生かしたい方の参加をお待ちしております。(毎週日曜日の熊日に詳細を掲載しておりますのでご覧ください)
■日時：令和元年11月2日(土)
■開場：熊本国際交流会館



このたび、社会貢献の一貫として、地域の歴史文化・インフラ等を一緒に学び・考え・行動するコミュニティスペース【郷土會所 kura】をオープンしました。是非一度足を運んで下さい。

沖縄県首里城

かつて海外貿易の拠点であった那覇港を見下ろす位置にあったグスクの城跡。沖縄に行ったら一度は訪れてみたい場所であろう。h/n



秋

身近な環境への思い

平凡な実りの秋が来ますように・・・



田園は黄金色に染まり、手塩にかけた実りを収穫する豊穡の喜びとなる農村風景は、四季彩や歳時記を醸し出す、この時期ならではの、ほのぼのとした日本の風景です。熊本は一生に一度と言われる「ラグビーワールドカップ 2019 日本大会」開催の一方、同じ日本の中で台風 19 号の被災地は収穫目前の実りが全滅し、「決壊」47 河川 66 箇所、「越水」延べ 181 河川との報道で「超激甚」な様相を呈しています。今後、インフラ整備における「命を守るための最善の行動・行政管理の限界・対応策コスト」など建設産業の役割、基準見直しなど大きな課題が提示されたように思えます。a/t

「MY 櫛石鹸」みつけた!!



日本の櫛蠟は、和ろうそくや文具・化粧品・葉・ワックス等の需要が拡大して供給が追い付かない貴重品。地名の由来である櫛の木が多かった天草市栴(櫛)宇土町では、実家の農業後継者不在もあって休耕地の棚田の活用対策として、4年前から順次原料となる櫛の実を採取するために400本を超える櫛の木を植林し、小木で果実の収量も少ないが、春5月は色よし、味よし、香りよしの櫛の花のハチミツを採取し、秋は棚田一面に広がる紅葉と採取した櫛の実から石鹸を作製して楽しんでます。全て植物からできるこだわりの石鹸はモチモチで泡がきめ細かく、汚れが良く落ち、すべすべした肌ざわりが特に女性に喜ばれる存在となっています。b/i



琉球創生の島

沖縄在住 Y 氏の案内で、琉球を創生したとされるアマミチュー(女神)とシルミチュー(男神)が暮らした浜比嘉島を見に行きました。琉球創生の神話は、アダムとイブの話にどこかにている。アマミチューの墓を見守るように奇岩(左写真)が鎮座。キノコ状の石は、約 160 万年前から堆積が始まった琉球石灰岩である。あと何年立続けるのだろうか? t/m

神無月にふと思う

秋を感じる間もなく冬支度。夏には鬼灯(ほおずき)を飾ったなあ〜と思い返しつつ。。電子の網によると「厄除けや無病息災を願う縁起物とされ、盆の迎え火の提灯に見立てて盆棚に飾られることも多い」とのこと。すでに神無月となり、葉は落ちましたが、九つの提灯は艶を増したようです。m/t

高



私たちのおすすめスポット



沖縄のフクギ並木

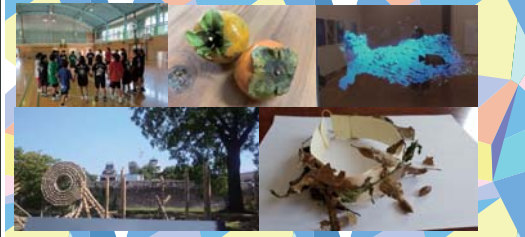
沖縄県のみら海水族館から車で 5 分程先に進んだ場所に、深い緑の葉と木陰の空間が心地よく神秘的なフクギ並木があります。フクギは漢字で【福木】と書くそうで、幸福を招く木とも言われているそうです。古いものだと 300 年以上この地で防風林としての役目を果たし、台風から集落を守り続けています。是非訪れて欲しいスポットです。t/b

漆喰の話し



最近漆喰を使った壁を見ることが少ないと思います。漆喰は、世界中で使われている建築材料で、日本では消石灰、骨材(砂)、すさ(麻)、海藻のりを混ぜて作ります。漆喰の特徴は、100 年くらいかけて消石灰の反応が進んでいくため、匂いなどを吸着する効果も持続します。漆喰は調湿機能があるため高温多湿の日本の気候に合った素材です。また、強アルカリ性であり、殺菌効果が高く、カビも生やしません。n/s

食欲の秋? 芸術の秋? スポーツの秋?



小学校最後のバスケの試合。最後に 6 年生 15 人が Big プロジェクトを執行。その名は「CNP」...コーチ泣かせる project!! 今までコーチに涙山泣かされた悔しい思いを胸に最後の試合に勝利し、逆にコーチを泣かせるそうです。秋は芸術、食欲、スポーツなど何をするにも心地よい気候ですね。秋は心にゆとりができ、様々な事を楽しむのに適した季節なんだそうです。日が落ちるのが早い分、夜時間の楽しみ方を探すのも良いかもしれませんね。t/b

近代日本医学の父【北里柴三郎】新紙幣



紅葉のドライブコースに北里柴三郎館を訪れてみては如何でしょうか?!

コスモス日和な今日この頃...



色んな場所で秋桜が見頃を迎えていますね。茎が細く繊細に見えるコスモスですが、他にも、台風などにより倒されてしまっても茎の途中から根を出し、また立ち上がって花をつけるほど強い植物なんだそうです。i/o

旬な草花たち



身近な土木文化への思い

美しい多連アーチ橋の延命化



熊本県小国町には、昭和 10 年代前半に建設された充腹式コンクリートアーチの鉄道橋梁群が残っています。これらは、昭和 59 年に廃線となった旧国鉄宮原線の橋梁で、当時の土木技術を駆使して建設された歴史的な鉄道橋梁です。当時は鉄不足で鉄筋の代わりに

竹をコンクリートに入れた「竹筋橋」で全国的にも珍しい橋梁です。現在、老朽化したアーチに変状が見られ、今後、この歴史的土木遺産を観光資源や地域活性化に活用していくと共に、その歴史的文化和土木技術を次世代に伝えていくことが大切だと感じました。t/m

交通規制看板に外国語表示を!!

阿蘇山中の温泉地で全面通行止を行いました。温泉地のため、地元協議や情報周知に注力し車両等の誘導に務めました。想定外だったのは、通行車両の中に観光の外国の方が多くいたことです。英語圏や韓国、中国等の観光客には日本語で言ってもまるで伝わらず、事情がわからない相手は「ここに行きたいので通して」とジェスチャーするばかりで悪戦苦闘する状況でした。規制 2 日目は、初日の反省から簡単な英語の説明を用意し、初日よりスムーズな誘導ができました。たった一言を伝える重要性を感じ、今後はおもてなしの心で、対応に一工夫しようとする出来事でした。k/s



肥

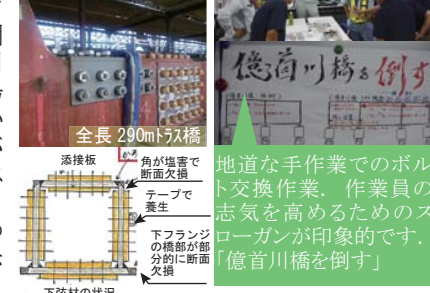
インフラメンテナンス国民会議



福岡国際会議場で 10/9 にインフラメンテナンス国民会議～第三回ピッチイベント～が開催されました。このイベントは、管理者(官)のニーズに対し、実務者(民)のシーズをマッチングし、社会全体でインフラメンテナンスの取り組みを高めるものです。未来世代へより良いインフラを引き継ぐため、産学官民が有する技術や知恵を総動員するためのプラットフォームです。今回のイベントに弊社は、「石橋の点検・補修技術」のファシリテーターとシーズ側として参加しました。自治体ごとに維持管理に関する悩みはあり、その悩みを共有化し、産官学が一緒に共有し、積極的に実践していくことが肝要と考えます。k/n

塩害の本場沖縄で学ぶ

沖縄本島の中部に金武ダムがあります。そのダム湖を横切る NEXCO の徳首川橋。塩害対策工事の現場を見学。沖縄では、強い潮風により九州では想像がつかないほど腐食減肉スピードが速い。右写真は、トラス弦材の腐食減肉部の当て板工法による補強を示します。n/s



■後記：熊本地震から 3 年半。復興への足跡が見え始めました。報道によると国道 57 号線北側ルートの開通、豊肥線の開通の目途がたつようす。これらの社会インフラは、復興のシンボルであり、命の道でもあります。今後も皆さんへ地域復興を中心に紹介してまいります。この晴耕雨読は社員の協力で発信しています。